

各支部長:所管長:学校長 殿

青森県剣道連盟
会長 増田 知幸
(公印略)

剣道段位弘前審査会開催通知

下記により、当連盟主催の平成30年度剣道段位弘前審査会を開催いたしますので、貴支部、中・高等学校、一般剣士に広くご伝達下され、受審希望者をお取りまとめのうえ、お申し込み下さるようご通知のほどお願い申し上げます。

記

1 日時 **平成30年7月22日(日)**

- ・受付時間 午前8時30分～9時まで
- ・学科試験 午前9時10分～9時30分まで
- ・開会式 午前9時40分～
- ・実技審査 午前9時50分～

2 会場 「弘前海洋センター」 弘前市八幡町1-9-1 (☎0172-33-4545)

3 対象 初段～三段

- ※受審資格は審査日当日の年齢及び修業年限等の条件を満たしていること。
- ※初段は審査当日に満13歳に達した者。

4 内容 別紙参照

5 申込み **平成30年7月9日(月)必着。** 中学・高校は直接申込み。大学、一般は必ず支部長経由で申込みこと。(支部長印の無いものは受け付けられません。) その際に、現級段位取得年月日・受領地の明確でないものは各支部で申込みを受理しないで下さい。又、県外での取得者はコピーを申込みと同時に各支部に提出してください。いかなる理由であってもコピーの無いものは、県連では受理しません。期日の遅れたものや電話・FAXでの申込みは受付しません。

※ 初段受審者は県連発行の1級免状のコピーを提出してください。

※ 剣道形または、学科のみの申込み者は前回受審地・日付を明記してください。

※ 申込み先 〒036-8217 弘前市茂森町105 亀岡 一幸 宛

※ 受審料は下記口座へ振込んでください。

① 郵便局から振入の場合

記号 18460
口座番号 24403091
名義 弘前剣道連盟

② 他の金融機関から振入の場合

株式会社ゆうちょ銀行
店名 八四八 店番 848
普通預金 口座番号 2440309
名義 弘前剣道連盟

※なお、振入手数料は振入者の負担となりますので、よろしくお願いたします。また、事務処理簡略化のため振入金受取書をもって領収書に代えさせていただきます。

6 備考 ① 受審料は申込み期日までに必ず入金してください。(現金での受付はいたしません)

② 生徒、学生は必ず学年を記入してください。

③ 支部から直接申込み中高生は学校名を忘れないで備考欄に記入すること。

7 その他 ① 審査終了後に稽古会を予定していますが、16時までに終了するので、人数等を勘案して当日決定します。

② 本件に関する質疑等は、弘前剣道連盟 事務局長 堀内聡 へ (090-3362-7465)

支部名 _____ 支部長印

団体名(学校名) _____

申込み責任者 _____

自宅Tel _____ 勤務先Tel _____

※ 形・学科のみ受審者は、どちらかに○印と前回受審地・年月日を書くこと。 ※受審段位ごとに1枚作成してください

番号	受審 段位	氏 名	性別	生年月日	学年	年齢	現級段位 取得年月日	同左 受領 場所	形・学科 のみ 受審者	前回 受審地	同左 受審日	備考
1									形・学科			
2									形・学科			
3									形・学科			
4									形・学科			
5									形・学科			
6									形・学科			
7									形・学科			
8									形・学科			
9									形・学科			
10									形・学科			

受 審 料 初段 7,000円 二段 8,000円 三段 9,000円

剣道形または学科のみ 初段 ~ 三段2,000円 (申し込みと同時に納入)

合格登録料 初段 9,000円 二段 10,000円 三段 13,000円

(合格登録料は当日納入)

受審番号		決	合・否
------	--	---	-----

平成 年 月 日

剣道段位審査申込書

青森県剣道連盟

受審種目 段位	剣道	段	フリガナ 氏名	生年月日 (満年齢)	大正 昭和 平成	年	月	日	性別 男女			
現住所	〒			電話番号				旧氏名				
最終学歴 (在学生は在学学校名)	学校名				卒業 第 学年在学中	職業 (勤務先)	()					
職業別 番号欄	中学生	高・大・専門校	警察官	自衛官	教員	公務員	会社員	自営業	農林水産業	主婦	その他	無職
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
現級段位	段級	取得年月日	昭和 平成	年	月	日	取得場所	青森市・八戸市・弘前市・県外 ()				
費用	段位	初段	二段	三段	四段	五段	再受審					
	受審料	7,000円	8,000円	9,000円	10,000円	11,000円	形又は学科	初段～三段 2,000円	四段～五段 2,000円			
	合格登録料 (70歳以上)	9,000円 (4,500円)	10,000円 (6,500円)	13,000円 (8,500円)	28,000円 (14,500円)	33,000円 (16,500円)	/					
	推薦料	47,000円	57,000円	70,000円	85,000円	90,000円						
備考	1 証書に記載するため氏名については正確に楷書で、フリガナはカタカナで記入し、姓名が変わった方は旧姓名を必ず記入すること。									免許状送付先 支 部 名		
	2 青森県以外で現級段位を取得した者は免許状の写し(電子コピー・複写コピー)を提出すること。											
	3 現級段位の合格年月日は、免許状の年月日通りに正しく記入すること。											
	4 初段の受審者は県剣道連盟会長名による一級合格者であり、その写しを提出すること。											
	5 生年元号・性別・職業別番号欄及び級段位取得場所は○で囲むこと。											
支部												

受審番号		決	合・否
------	--	---	-----

平成 27 年 8 月 23 日

剣道段位審査申込書

青森県剣道連盟

受審種目 段位	剣道	三 段	フリガナ ハチノヘタロウ 氏名 八戸 太郎	生年月日 (満年齢)	大正 昭和 14 年 4 月 1 日 平成 (13 歳)	性別 男 女						
現住所	〒 000-0000 八戸市剣道町剣道1-1			電話番号	0000-00-0000	旧氏名						
最終学歴 (在学学生は在学学校名)	学校名	八戸市立剣道中学校			卒業 第 2 学年在学中	職業 (勤務先)	()					
職業別 番号欄	中学生	高・大・専門校	警察官	自衛官	教員	公務員	会社員	自営業	農林水産業	主婦	その他	無職
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
現級段位	段 1 級	取得年月日	昭和 平成 27 年 8 月 1 日			取得場所	青森市・ 八戸市 ・弘前市・県外 ()					
費用	段位	初 段	二 段	三 段	四 段	五 段	再 受 審					
	受審料	7,000円	8,000円	9,000円	10,000円	11,000円	形又は学科	初段～三段 2,000円		四段～五段 2,000円		
	合格登録料	9,000円	10,000円	13,000円	28,000円	33,000円						
	(70歳以上)	(4,500円)	(6,500円)	(8,500円)	(14,500円)	(16,500円)						
推薦料	47,000円	57,000円	70,000円	85,000円	90,000円							
備考	<ol style="list-style-type: none"> 1 証書に記載するため氏名については正確に楷書で、フリガナはカタカナで記入し、姓名が変わった方は旧姓名を必ず記入すること。 2 青森県以外で現級段位を取得した者は免許状の写し(電子コピー・複写コピー)を提出すること。 3 現級段位の合格年月日は、免許状の年月日通りに正しく記入すること。 4 初段の受審者は剣道連盟会長名による一級合格者であり、その写しを提出すること。 5 生年元号・性別・職業別番号欄及び級段位取得場所は○で囲むこと。 										免許状送付先 支 部 名	
											支部	

平成30年度 学科試験問題

【必須問題】

段位	問題内容	
初段	「剣道の理念」及び「剣道修錬の心構え」 ※剣道指導要領、剣道講習会資料参照	「稽古の意義」 ※剣道指導要領参照
二段		「礼の考え方」 ※剣道指導要領参照
三段		
四段		「剣道指導の心構え」 ※剣道指導要領参照
五段		

【選択問題】

段位	問題内容	
初段	①竹刀の各部の名称 ※剣道指導要領参照 ③有効打突について ※剣道指導要領、剣道講習会資料参照	②足さばき ※剣道指導要領参照 ④残心について ※剣道指導要領参照
二段	①構えと目付け ※剣道指導要領参照	②打突の好機 ※剣道指導要領参照
三段	③攻め合いについて ※剣道指導要領、剣道講習会資料参照	④心気力一致について ※剣道指導要領参照
四段	①指導のねらい ※剣道指導要領参照	②活人剣について ※剣道指導要領参照
五段	③事理一致について ※剣道指導要領参照	④審判員の心得について ※剣道試合・審判・運営要領の手引き参照

* 選択問題は、各段とも上記問題から当日2問出題する。

* 学科問題は『剣道指導要領』・『剣道講習会資料』・『剣道試合・審判規則・細則、運営要領』・『日本剣道形解説書』等から出題する。

平成30年度 実科試験内容及び実施要領

《剣道実技》

段位	人数編成	実科試験内容
初段	3組6人編成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 切り返し 2往復実施 (体当たりをする切り返し) ・ 稽古 相手を替えて2回実施
二段		
三段	2組4人編成	
四段	1組4人編成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 稽古 相手を替えて2回実施 稽古は [A-B → C-B → C-D → A-D] 又は [A-B → C-B → C-A] の順序
五段	(又は3人編成)	

《日本剣道形》 実技合格者に対し実施する。

段位	人数編成	実科試験内容
初段	3組6人編成	太刀の形3本 (1本目、2本目、3本目)
二段		太刀の形5本 (1本目、2本目、3本目、4本目、5本目)
三段	2組4人編成	太刀の形7本
四段		太刀の形7本、小太刀の形3本
五段		<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕太刀のみ太刀と小太刀を携行する。 ・ 打太刀、仕太刀は交代しないことにする。